

第11回 FCワークショップ DX技術・MIX Platform 講習会

あなたもDX技術・マテリアル・インフォマティクス(MI)に触れてみませんか？

前NEDO事業で開発されたの燃料電池に特化したMI活用ツールである「**MIX Platform**」と今期事業で取り込まれる**DX技術の取り組み**に関するワークショップを開催します。「MIX Platform」は燃料電池開発で取得されたデータを蓄積するデータベース機能と各種データ解析機能を持ち、これまでのNEDOの材料開発プロジェクト内で新たな材料合成候補を提案するなどの活用をしております。今後FCの性能の飛躍的な向上を加速していくためには必要不可欠なツールとして注目されています。

また、今期事業では評価解析プラットフォームの材料評価をMIX-Platformを通じての依頼システムとしていきます。

今回の講習会では、**プラットフォームへの依頼入力の仕方、最新の成果事例についての解説、データベース検索機能**や、IV、ORR、LSVなどの燃料電池の開発でよく実施する解析を時短化することができる**開発支援機能**について解説します。これらの機能について実際に操作していただく実習時間も設けており、前回ご参加の方にも今回はじめてご参加の方にもMIの有効性を実感いただける内容となっております。

主催 技術研究組合 FC-Cubic
共催 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
日時 2025年8月22日(金)

国立研究開発法人 物質・材料研究機構(NIMS)



袖山慶太郎 先生

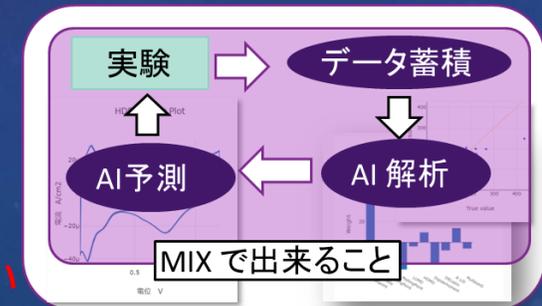
会場参加: 13:00～16:30
オンライン参加: 13:00～16:30
募集人数 会場参加: 先着40名
オンライン参加: 先着100名

※ 会場・オンラインともNEDO事業関係者限定 ※

会場 東京国際交流館 3F メディアホール

申込締め切り 2025年7月25日(木)

参加費 無料



※評価解析プラットフォームへの評価・解析依頼を予定されている事業者の方はぜひご参加ください

第11回FCワークショップ プログラム

日時 2025年8月22日(金) 13:00~16:30 開場 12:30
 会場 東京国際交流館 3F メディアホール



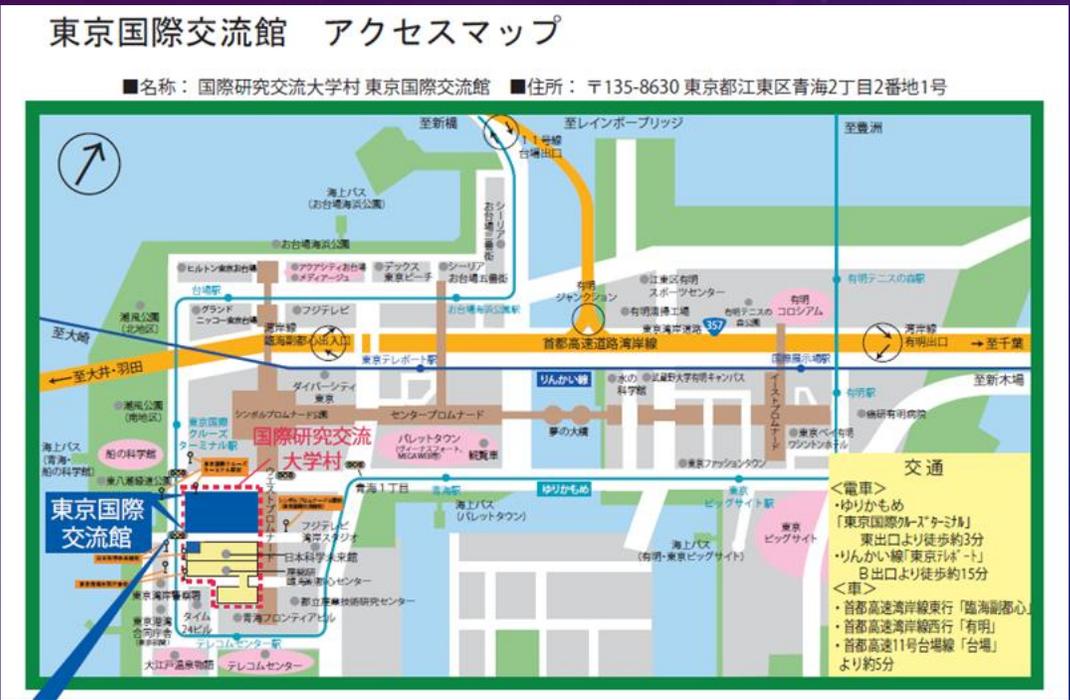
時間	内容	講演機関	講演者(敬称略)	場所
13:00-13:10	NEDO PM挨拶	NEDO PM	後藤 謙太	メディアホール + オンライン
13:10-14:50	NEDO PL挨拶	NEDO PL (トヨタ自動車)	木崎 幹士	
	NEDO水素基盤事業 DX技術の取り組み ・HDV目標達成に向けたDX技術への期待 FC-Cubic竹内 ・DX技術の取り組み みずほRT谷村 ・DX/MIグループの取り組み NIMS 袖山先生 参加者とのディスカッション 20分	DX関係	DX関係 (調整中)	
14:50-15:00	休憩			
15:00-16:15	MIX platform 実習 ・Platformへの依頼入力 ・MIX platform実演演習 (各自のパソコンから実施。 例題データ+オープンになってもよい持参データ)	NIMS	袖山 慶太郎	メディアホール + オンライン
16:15-16:25	まとめ			
16:25-16:30	閉会挨拶	FC-Cubic	竹内 仙光	

会場アクセスと注意事項

日時 2025年8月22日(金) 13:00~16:30 開場 12:30
 会場 東京国際交流館 3F メディアホール



東京国際交流館 アクセス



～会場参加の皆様への注意事項～

- ・会場参加申込者には、後日受理審査結果をお知らせします。
 ※必ずPCをご持参下さい。
- ・当日、WEBアプリのアクセスキーを掲示致します。(当日限り有効)
- ・プログラムの事前インストールの必要はございません。
- ・講習用データを当日配布致します。
- ・参加者が入力する全てのデータにつきましては**公開を前提としておりますので守秘が必要なデータの持ち込み/入力につきましては禁止いたします。**
 また講演者より提供される情報につきましては**守秘義務が発生する場合があります、守秘事項につきましては講演者または主催者の指示に従っていただきます。**
- ・ご来場には公共交通機関をご利用ください。専用駐車場の用意はありません